

ある方のお言葉。

『ツイストコントラは、名人のウォッチワインディング技術を余すことなく機械で再現した。』（穿通特化コントラ）



それも毎分1万回の超高速域で。
なるほど。そういう説明なら、エンドの先生方も納得です。
行動変容しにくい立場のエンドの先生にも受け入れられる制作過程の説明です。

キツキツイストコントラの
使用方法をWEBで公開中！



それが『エンドの巨匠の名人技をコントラに移植しました。』

という具象化過程です。

ツイストコントラ具象化過程。

エンドの名人技で行われている、折れないツイスト角、掛けるトルク、押し付け圧等を徹底的に科学的に分析し、そのエッセンスをツイストコントラ上に再現しました。

毎分4万回の超高速ウォッチワインディングを行っても折れない安全性を確保しつつ、このツイストコントラでは毎分1万回までの安全運用を行なっています。

今まで高価なニッケルチタンファイルを使って、なおかつその破折ファイルの除去法に教育の時間を割かざるを得なかったエンド医の先生への救世主。

このツイスト穿通コントラによって、折れない、その上スチールファイルで充分な時代がきました。

校正協力 ■ 長野県 丸山歯科医院 丸山 貴先生

確実な全周拡大力を持つ機能ゆえ、キツキツイストコントラは6冠達成しています。

東京都主催の世界発信コンペティションにてベンチャー技術大賞
機械振興協会の審査委員長特別賞を大学と共同受賞
リソナ財団の産学連携特別賞
東京都輸出公社による選定品指定
日本デザイン振興会のグッドデザイン賞受賞
第10回 技術経営・イノベーション大賞 選考委員特別賞



neustadt japan



<https://www.neustadtjapan.com/>

エンド名人の技を完全再現した高速穿通専用ツイストコントラ (毎分1万回ツイスト！！) がついに出来ました。

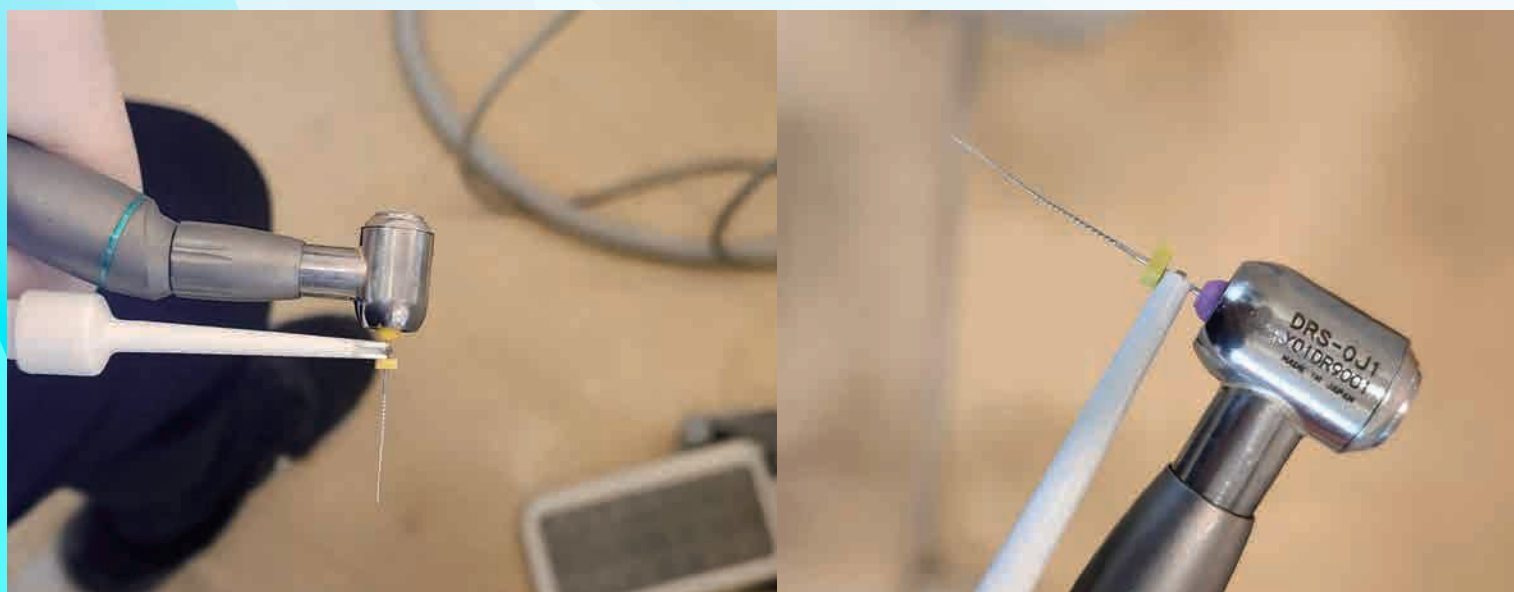
根治は採算が合わないと言われてきたのは、
時間がかかる。取り残しが多い。ファイルが折れやすい。ファイルが高額。が原因でした。

さっさと取り残しなく開いて、ぶん回してもファイルが折れないならば、採算性はどうなるでしょうか？

今回出来上がったのは、.....

- ① 高速穿通して作業長出すのに1分（当社協力ドクターデータによる）の超高速穿通ツイストコントラです。
毎分1万回高速左右ツイストを行ってもファイルがよじきれない機能を持たせました。
このため危険と思い込んでいたHファイルでさえ折れなくなりました。
作業長さえ出ればここからは、高速機械的ファイリングです。
- ② 穿通した根管の側方拡大は、低圧着高速機械的ファイリングを毎分2万回行って2分4万回で作業終了（Wキツツキの実践データより。）は従来通り。
- ③ 無論感染処置の基本である、拡大を何回にも分けその間の根管内再感染を起こさずに、
1回で拡大終了させる事、コンタミ防止させること、塗りたくりによって起こるスミア層形成回避も
容易になりました。
※スミア（smear）とは、塗りつける、擦り付けるという意味。
- ④ 1回で拡大終了のメリットは、根管内再感染リスクが減るため根治成績が上がる。根治コストが合う。診療
タイムの縮小により予約の自由度が上がり患者さんが通院しやすい。補綴セットまでが早い。等無数です。

今までこのようなことができなかったのはひとえに、エンドの理論体系の数値化がなされていないあやふやな所にありました。



こんな感じでエンドメーターを使います。使っているのは、デンツプライシロナの10号Cプラスファイルです。

Q1 掘削するのに、何ニュートンの回転トルクを与えて最大毎分何回転で行うのか？

このデータさえ誰も持っていませんでした。

そもそも、ツイストさせるのに何度の角度で毎分何回が上限なのかを、どの大学も研究さえしておらず数値を全く持っていませんでした。

数値がないので、拡大論議は常にモヤモヤとしポエムのような話になってしまいました。

かつての寿司職人の寿司の握り方やかつての日本酒の杜氏の酒の仕込みのノウハウと全く同じ世界ですね。

何グラムの米をどれくらいの圧で包み込むのか？

そのデータがないから、寿司職人は勘で握っていました。

日本酒の杜氏も同じでした。答えを持っていないので、質問が厳禁で、聞けば問答無用と叱られてしまう。



エンドで論議ができないのも同じ構造でした。

エンドでは根幹となる切削数値がないのでいくら論議しても雲を掴むような話になり、エビデンスと言いつつ、そもそも切削数値の基本がないから論議が成立しないわけです。

何グラムの力で何度の角度で捻（ねじ）ってファイルを使うかの基本数値を誰も知らない。だから論議ができない。これが従来のエンドの欠陥でした。

無論理系患者さんにも説明ができないので、頑固になって苦笑いしかありませんでした。

今では、日本酒も、某酒造会社に代表されるように厳格な温度、気温管理が行われ毎年同じ味の再現性が確保され品質も一定化しました。科学的日本酒醸造分析が新しい日本酒製造を産み出したし、ニューヨークで醸造所を開所する所まで来ました。

これと同じ科学的分析を根管治療に持ち込んだのが5年前です。誰も知らなかったファイルに掛けて捻る力、その捻る角度を実践と計測によって最適値を探し出し、かつファイル種類による強靱性のテストを行いました。

この結果、毎分4万回！！ツイストを行っても折れないファイル振り角度を見出し、今回の毎分1万回ツイストの超高速穿通専用コントラを製造しました。

これこそエンド名人のウォッチワインディング技術の機械への移植によるエンドの革新です。

F1におけるパドルシフトだという先生もいらっしゃいました。なるほどです。クラッチワークをパドル化ですね。凍ったバターに穴を開ける感覚で、押さえつけずに GP も閉塞根管もほぼ 2 分で穿通し作業長に辿り着きます。



キツッキツイストコントラの
使用方法を WEB で公開中！



使うファイルは既存の安いスチールファイルで十分です。H ファイルでさえ折れません。

この超高速穿通ツイストコントラによってかつてない速度で作業長までの穿通が行えるようになりました。

そしてこの縦穴を従来より 2 倍速になった W キツツキで毎分 2 万回超高速ファイリングで側方拡大です。

かつてエンド学会を作った臨床医の大谷先生が提唱なさった低压で 5 千回ファイリングする。という理想が、今やわずか 2 分で 4 万回低压着ファイリングにまで進化しました。

臨床医の大谷先生から始まったエンドの革新を今また同じように臨床医集団が起こすことができました。

MTA セメントも臨床医に推されて学会が認めざるを得なかったように、キツツキによるファイリング拡大の症例数は毎年 100 万症例を優に超えるようになりました。(毎日 2,000 クリニックが 2 根管キツツキで開けるだけでも、毎月 8 万件、年間優に 100 万件という実証数) これだけの症例数に対して、ファイルが折れるという事例は 5 件を超えていません。

この結果折れる原因は、どこにあるかまでキツツキユーザーはよくわかる事になりました。

これこそ日本からのエンドの革新です。

校正協力 ■ 鹿児島県 スマイル歯科医院 新留隼人 先生 : ■ 神奈川県 カワシマ歯科医院 川島和夫先生 : ■ 宮崎県 あさお歯科 板谷麻生先生

モデル名 : RL Kitsutsuki YJ ※ツイストコントラ

発売 : 2024 年 5 月

価格 : 220,000 円 / 本 (税込 242,000 円)

※キツツキコントラユーザー価格↓

200,000 円 / 本 (税込 220,000 円)



ご注文はこちら

史上初めて手洗いを推奨したセンメルヴェイスは 医学界から大バッシングを受けリンチされた。

産科病棟に勤務していたセンメルヴェイスは、手が清潔かどうかで産婦の死亡率が変わると推測した。当時の医者たちは「医者は清潔である」という考えから解剖を行った後でも手を洗わずに診察をしていた。

素手で分娩を行っていた医者に試しに手の消毒をさせたところ、死亡率が明らかに低下した。何らかの微粒子が問題だと確信したセンメルヴェイスは、手洗いや清潔さの重要性を主張したが医者を屈辱する考えだとして、医学界から大バッシングを受けた。

患者を殺していたのは医者の手である。ということ認められない医者が自殺する事件も起きた。精神科病棟に入れられたセンメルヴェイスは数人の衛兵にリンチされた。

センメルヴェイスの理論が裏付けされたのは、死後 10 年以上経ってからだった。

人は自分の常識にそぐわない事実は認めない傾向があり、それを「センメルヴェイス反射」と呼ぶようになった。



※引用：ウィキペディア
<https://ja.wikipedia.org/wiki/センメルヴェイス・イグナーツ>

センメルヴェイス反射 (Semmelweis reflex) は、通説にそぐわない事実を拒絶する傾向や常識から説明できない事実を拒絶することを指す。

オーストリアのウィーン総合病院産科に勤務していたハンガリー人医師センメルヴェイス・イグナーツは、出産した母親が産褥熱という病気に罹って死亡する原因が、分娩を担当する医師の汚れた手が原因であることに気づいた。センメルヴェイスはその予防法としてカルキを使用した手洗いを提唱し、産褥熱による死亡を劇的に減少させることに成功した。

しかしセンメルヴェイスの発見は多くの医師たちの反感を買うことになった。多くの医師たちは長年行って来た自分たちのやり方が、大勢の母子の死に関与していたというセンメルヴェイスの指摘を批判した。

それでもセンメルヴェイスはその発見の理解を広めようと活動するが、多くの医師たちからの排斥に会うこととなり、やがてセンメルヴェイスは精神異常者として精神病院へ隔離されることになった。

その後、精神科病棟から抜け出そうとした際、守衛たちから暴行を受け、そのときのケガがもとでセンメルヴェイスは死亡した。

この一連の事象から通説にそぐわない事実を拒絶する傾向などを、センメルヴェイスの名をとって「センメルヴェイス反射」と呼称されることとなった。

※引用：ウィキペディア <https://ja.wikipedia.org/wiki/センメルヴェイス反射>

全国主要都市にて、最先端根管治療セミナーを開催しています。科学的拡大法の実践がわかります。

※3,000 円 / 人 (税込)

※キッツキコントラ以外にも、新製品 / キッツキタービン / キッツキツイストコントラ

新開発品情報 / アフターキッツキ情報 等あり

※右記二次元コードからお申し込み可能です。



ノイシュタットジャパン パンフレットアーカイブ

ノイシュタットジャパンのホームページから、過去のパンフレットを無料でダウンロードできます。

様々な症例、事例などを掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

